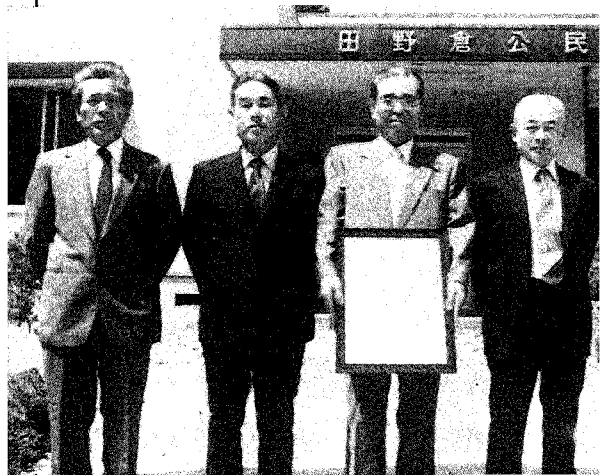


## 田野倉自治会に 県環境美化功績団体表彰

去る六月十日（水）田野倉自治会は、長年に渡り他の模範となる美化活動が認められ、山梨県知事から環境美化功績団体として表彰されました。

田野倉自治会では、昭和五十七年から毎月第一日曜日に、各世帯から一名以上が参加して町内の清掃を行ってきました。また、都留大月両市で行っているゴミ、し尿処理施設の建設に当たり、地域ぐるみで協力してきたことも認められ今回の受彰となりました。

これからもきれいな町づくりの推進役としてこの活動の輪を広げていただきますようお願いいたします。



## タンチョウ鶴に

### 魅せられて

アマチュア写真家

渡辺昇次郎さん

渡辺さんと写真との出会いはいつ頃からですか？

そうですね、学生時代から始めましたから、かれこれ三十五年ぐらいいなりますかね。最近、北海道のタンチョウ鶴を撮られていると聞きましたが、何がきっかけとなったのですか？

の時に、国の天然記念物に指定されているタンチョウ鶴のことを聞きました。次に来る時は、撮影したいなと思ったんです。

初めて行った年は散々でした。阿寒町にある鶴の観察センターが撮影場所で、なにしろ超望遠レンズを付けたカメラマンで一杯なんです。気負い負けと言うか、圧倒されて

しまい写真らしい写真は一枚も撮れませんでした。

冬の北海道での撮影は大変でしょうね？

毎年一月か二月に行きます。気温は、氷点下二十二度ぐらいです。夜明けの撮影のときは、三十度以上にもなりま

すよ。おまけに機材だけでも三十キロ以上ありますからね。大変と言えば大変ですね。

そこまで駆り立てるタンチョウ鶴の魅力とは？

最初はなにしろ「あの美しい姿を写真におさめたい」この気持ちで一杯でした。でもなかなか気に入った写真が撮れません。タンチョウ鶴の本を買ってその生態について勉強しました。今までファイ

ターを漠然と眺めていたのが今度は、鶴が何をしているのか、次にどう行動するのか、少しずつ分かって出してきた。こんなことを繰り返しているうちに段々タンチョウ鶴の魅力に引かれていった様な気がします。

向こうにいる時こんな話を聞きました「夫婦の鶴のどちらかが怪我をして死んでしまいが残った相手はその死骸が雪に埋もれて姿が見えなくなるまで、じっとその場を離れなかつた」鶴は、生涯一夫一婦制を守るそうです。

私も妻を大事にし体力の続くかぎりタンチョウ鶴を撮りたいと思います。

ありがとうございました。